

# 市内の中高生が チャリティコンサートを実施

## 中高生が主役のコンサート

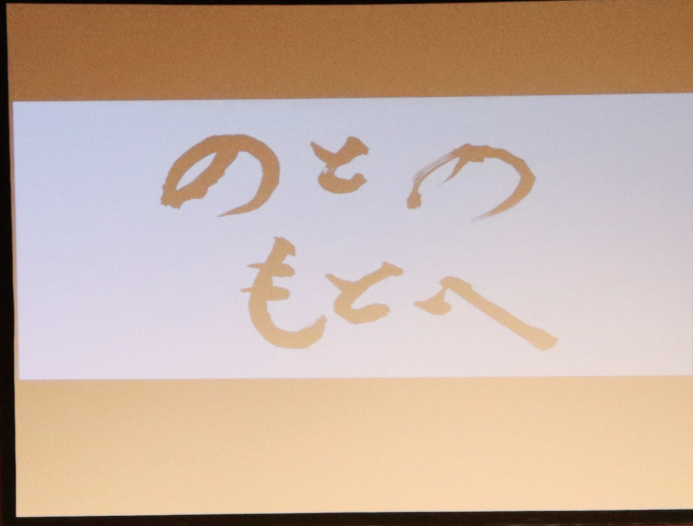
6月27日、市内の中高生が企画運営、出演した「能登半島復興支援チャリティコンサート」が、日立シビックセンターで開催されました。

コンサートでは、市内の高校や中学校の生徒たちが、吹奏楽の演奏や合唱、ダンスを披露。被災地のために思いを乗せたパフォーマンスに、会場に詰めかけた506人の観客は大いに盛り上がりました。

この日は会場で募金活動も実施。集まった募金と入場料を合わせた114万6242円は、日立市社会福祉協議会を通して石川県珠洲市に届けられました。

## 学校や部活の垣根を越えて

コンサートは、明秀学園日立高生徒会の生徒の「被災地



のために何かできることはないか」という思いがきっかけで、企画されました。

その思いは近隣の学校にも広がり、4校の吹奏楽部が趣旨に賛同。学校の垣根を越えた合同でのステージが実現しました。

また、会場での受付や案内、募金などの運営には、生徒会やサッカー部など、吹奏楽部以外の生徒も有志で参加。総勢約150人が、被災地復興を願い、コンサートに携わりました。

「やってよかった。自分たちの成長にもつながった」間接的だけど、少しでも能登の皆さんに思いが届くといいな」。コンサートを終えた生徒たちは、充実した表情を見せていました。

**出演・運営**  
明秀学園日立高等学校（吹奏楽部、ダンス部 Blue Fairies、サッカー部、生徒会など）、  
駒王中学校吹奏楽部、日立第一高等学校（吹奏楽部、サッカー部、JRC部）、  
日立第二高等学校（吹奏楽部、JRC部）、科学技術学園高等学校日立サッカー部

